

コロンビア、エクアドル、ペルーにて 日本の音色で復興支援への感謝コンサート

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は10月30日～11月8日、日本を代表する若手邦楽奏者3名によるコンサートをコロンビア、エクアドル、ペルーの中南米3ヶ国で実施します。

メンバーは、和太鼓の可能性を徹底して追求し次代を担う太鼓ソリストとして注目を集めるはせみきた、音楽のジャンルに囚われず、国際的に活動を展開する尺八奏者、小濱明人、箏曲家としてのみならず、歌手としても定評がある森川浩恵の3名。

日本の伝統と現代の感性を調和させた演奏が持ち味の3名の演奏家による公演です。古典曲、オリジナル曲から民謡メドレー、地元アーティストとの共演に至る幅広いプログラムを通じ、日本文化の魅力、その包容力と奥深さ、現代に息づく伝統の有り様を、中南米の人々に紹介するとともに、東日本大震災に際しての支援に対する感謝の念を伝えます。

- 11月1日(木)19:00 セントラル大学ホルヘ・エンリケ・モリナ劇場
(Auditorio Jorge Enrique Molina, Universidad Central、
コロンビア共和国ボゴタ市)
- 11月3日(土)18:00 ベンハミン・カリオン・エクアドル文化会館国立劇場
(Teatro Nacional Casa de la Cultura Ecuatoriana “Benjamin Carrion”、
エクアドル共和国キト市)
- 11月5日(月)19:30 日秘劇場(Teatro Peruano Japonés、ペルー共和国リマ市)
※ペルー日本文化週間開催40周年、日秘文化会館創立45周年記念事業の一環

■はせ みきた

静岡県出身。幼少より和太鼓に親しむ。静岡大学教育学部在学中に和太鼓サークル「龍韻太鼓」を創立。1998年よりプロ活動を開始。2000年「ようそろ」を結成。和太鼓奏者の第一人者・林英哲率いる「英哲風雲の会」に所属、ツアーメンバーとして、国内外の公演・TV番組などに出演。ジャンルを超えた様々なアーティストとの交流にも積極的に取り組んでいる。



■小濱 明人 (おばま あきひと)

香川県出身。古典を石川利光、民謡を米谷智に師事。NHK 邦楽技能者育成会第46期修了。第2回尺八新人王決定戦優勝。2004年、ソロアルバム『風刻』を発表。海外公演も活発に展開し計28カ国で演奏。2012年、アジア・カルチュラル・カウンシル(ACC)の助成によりニューヨークに半年間滞在。民謡の伊藤多喜雄率いる『TAKIOBAND』等数々のグループに参加している。



写真:糠野 伸

■森川 浩恵(もりかわ ひろえ)

兵庫県出身。3歳より母に箏、6歳より父に尺八を学ぶ。コンクールで数々の賞を受賞。日蘭友好400周年記念イベントに日本音楽コンクール受賞者たちと共に招かれ、オランダ6都市で公演。ロシア、エルミタージュ美術館専属オーケストラと共演。2002年のデビューアルバムは純邦楽では異例の一万枚を超すセールスを記録。歌い手としても民謡、歌謡曲から様々なジャンルの歌をカバーする。



【問い合わせ】国際交流基金 文化事業部 米州チーム 担当:松本
03-5369-6061 Kenji_Matsumoto@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
www.jpf.go.jp